

Bathroom・Rest room

バス・トイレの省エネ

夏は水道代が、冬はガス代がかさみがちなバス・トイレ。

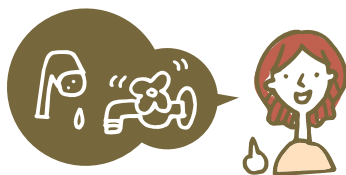
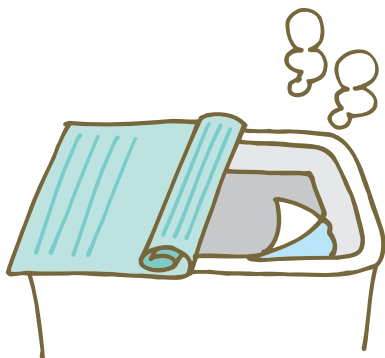
家族が多いほどたくさん使ってしまうますが、みんなで協力すれば効果大!

おトクにゆったりバスタイム

給湯とお風呂のフタ

レベル ★★

家族が多い場合、一度給湯したら冷めないうちに続けて入るのがポイント。それでもできるだけお湯が冷めてしまわないように、お風呂のフタだけでなくお湯にも直接フタをしてみましょう。ただし、沸かし直すときには、フタは必ず取ってください。



シャワー → 年間2,980円節約

レベル ★

1分間に約12リットルの水を使用するシャワー。たくさんの水道とガスや電気を使うため、マメに止めることが大切。シャンプーをするときには止めるなどちょっとした心がけで大きく変わります。

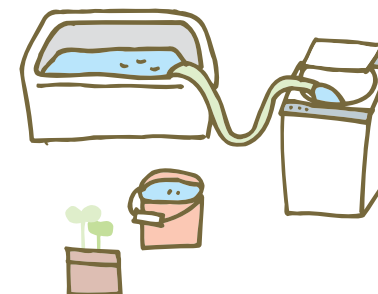
省エネ
コネタ

水を入れたペットボトルを湯船に沈めれば、水かさが増えてお湯がたっぷり。「しっかり浸かりたいけどもったいないし…」という方はぜひお試しを!

残り湯

レベル ★

お風呂の残り湯、利用していますか?捨ててしまう前に、洗濯や庭木の水やりなどに有効活用しましょう。ほんの少しの手間ですが、年間で考えるとかなりの節水が期待できます。



暖房便座はかしこく使おう!



フタの開閉

→ 年間770円節約

レベル ★

暖房便座をいつも温かく快適に保つには、フタをきちんと閉めておくことが大切。「開けたら閉める!」を心がけましょう。



温度調節

レベル ★

季節によって、便座の暖房や洗浄水の温度を切り替えましょう。「つい切り替えるのが面倒で」という方もいるのでは? 必要なときだけ使うようにしましょう。

省エネ
コネタ

トイレを流すとき、いつでもつつい「大」の方を使っていませんか? 「大」と「小」では1回につき約8リットルもの差があるので気をつけましょう。